

第31号

2025 11月発刊

地域に親しまれ 信頼される 福祉事業所に



法人本部 淡路島福祉会

2(0799) 42-5899 FAX (0799) 43-2812

本部事務局

広報誌『まごころ』第31号をお届けします!

今号は特別養護老人ホームで機能訓練指導員として活躍するスタッフに表紙を飾っていただきました。 はじける満面の笑顔は施設でも大好評です!

さて、みなさんが本誌をお手に取るのは、半年に渡り開催され、

大盛況のうちに幕を閉じた大阪万博の余韻も少し落ち着き、秋も冬も感じる11月の頃だと思います。 法人も年度の下期に入って既に1か月が経つ頃です。

> 前期の振り返りを生かしつつ、よりよいサービス提供、よりよい組織づくりのため、 引き続きスタッフ一同でチャレンジを続けてまいります。

そんな私たち淡路島福祉会の情報は公式サイトのニュース&イベントでもご覧いただけます。 ご利用者の様子や施設の取り組み、スタッフの創意工夫など、本誌に載せきれなかった情報が 盛りだくさんとなっておりますので、ぜひQRコードを読み取ってサイトにもお越しください。

それでは、次号、第32号でまたお会いしましょう!





https://awajishima-fukushikai.or.jp/

社会福祉法人 淡路島福祉会

- 原デイサービスセンター やすらぎ
- 原在宅介護支援センター やすらぎ
- 業所内保育所 げんキッズ
- 特別養護老人ホーム すいせんホーム
- 南淡デイサービスセンター やすらぎ
- 南淡在宅介護支援センター やすらぎ
- 小規模多機能施設 風らん
- 養護老人ホーム さくら苑

- あわじ障害者多機能型施設 ウインズ● あわじ障害者地域活動支援センター きらら
- あわじ障害者相談支援事業所 きらら

- 障害者グループホーム ボヌール地頭方 障害者グループホーム ボヌール円行寺 障害者就労継続支援B型事業所 クオーレ
- 第2やすらぎ事業所
- やすらぎ訪問介護事業所

- 医療法人 ひまわり会 中洲八木病院(徳島市)医療法人社団 うしお会 八木病院(南あわじ市)社会福祉法人 ひまわり福祉会(徳島市)







特別養護老人亦一么

23(0799) 42-6006 42-7333 FAX 42-5275

特別養護老人ホーム翁寿園/事業所内保育所げんキッズ/ 三原デイサービスセンターやすらぎ/ 三原在宅介護支援センターやすらぎ



事務所と介護職員は、だんじり歌でお祝い 「玉藻前旭袂三段目道春館の段」

酷暑、猛暑、熱中症警戒アラート等という言葉が 毎日聞かれる日々から最近はやっと解放されつつ あるようです。空を見上げるともう秋の気配が漂っ ています。

入居者様には室内に居るとはいえ、室温・湿度の 管理、水分・塩分補給等熱中症には十分な警戒をし ながら楽しみのある日常を送っていただきました。





(景品付き)・ヨーヨー釣り等々お祭りの屋台 の雰囲気を楽しみ、カラオケで七夕祭りを盛 り上げました。

久しぶりのアルコール。隣の方と乾杯したり おつまみに舌鼓を打ち笑顔がこぼれます。





広報 まごころ 3

南淡デイサービスセンターやすらぎ

季節行事やご利用者様の誕生日会,個別ニーズに合わせたレク リエーションなど行っています。ご利用者様が通って良かったと 思えるデイサービスを目指しています。













南淡在宅支援センターやすらぎ

ここ数年、さんさんネットで在宅介護支援センター職員出演の認知症サポーター養成講座の寸劇が何度 も放送されています。たくさんの方に観ていただき大変嬉しく思っております。

最近では新たに家族介護支援講座を各地区で行うことも始めており、初回の紙オムツの使い方講座では 多くの方からご好評いただいております。

この他、高齢者に関することであれば、ご要望の内容で講座を行うこともできます。

お申し込みの際には市役所の地域包括支援室で「南淡在介の紹介」であることをお伝えください。

特別養護をすいせんが一人

特別養護老人ホーム すいせんホーム/南淡デイサービス やすらぎ/ 南淡在宅介護支援センター やすらぎ

23(0799) 53-0030 FAX (0799) 53-0033



このたび、介護職員としてインドネシアから2名、ミャンマ・ から2名、厨房職員としてミャンマーから2名入職しています。









みなさんに季節を感じていただけるように、行事を 計画しています!!!















ました。桜は八部咲き〜散り 始めで、普段外出できない利 用者様も喜ばれていました。



イオン南淡路店で食べ物 や衣類など訪問販売で購入 する事ができない物を購入 していました。











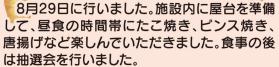






















市長が来苑し、100歳を迎えた利用者K様に表彰状や記念品の贈呈がありました。「いやぁ、嬉しいな」と







人生の節目を迎えた先 **輩方の長寿のお祝いをし** ました。最長寿は100歳を 迎えられ、内閣総理大臣か ら賞状と記念品、兵庫県知 事から賞状を贈呈されま した。長寿のお祝いの後は 乾杯をして、行事食を召し

上がっていました。

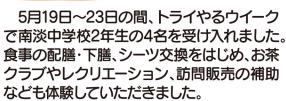
養護老人ホーム 名 《 らぶ

養護老人ホーム/外部サービス利用型特定施設入居者生活介護/ 訪問介護/短期入所生活介護/生活管理指導短期宿泊事業

3(0799) 54-0421 FAX (0799) 54-0495

























年に3回訓練を行っています。

上半期は火災想定の避難訓練や散水栓を 使用しての消火訓練を行いました。

いつ被災するかわからない中で日頃の訓練 が重要です。

衣類の訪問販売

6月6日、丸福の訪問衣類 販売があり、衣類や靴等を









6月16日、えびす舞同好会 の訪問があり、演目を披露 していただきました。利用者 様も参加し、楽しまれていま



やすらぎ訪問介護事業所

ホームヘルパーがご自宅にお伺いし、身体介護や生活援助などの サービスを行っています。

23(0799) 42-7012 FAX (0799) 53-5188

第2やすらぎ事業所

ケアマネジャーが所属する事業所です。 福祉関係の制度・介護等に関して、お気軽にご相談ください。

23(0799) 42-7113 FAX (0799) 42-7043

『BCP(事業継続計画)』の研修、訓練を実施しました! ~災害・感染症に備えて~

やすらぎ訪問介護事業所では、震度7の地震や感染症発生を想定したBCP(事業 継続計画)研修・訓練を実施しました。災害時には職員と利用者の命を守る行動 を最優先とし、安否確認や支援の優先順位、連絡体制を確認しました。感染症対 応では、感染疑い時の報告・連絡手順やサービス調整方法を確認し、感染拡大防 止と支援の継続を目指しました。今後も緊急時にも安心して介護サービスを提供 できる体制づくりを進めてまいります。





利用者さんから多い相談 Part4

施設の種類が

多くてよくわからない…

住み慣れたご自宅での 生活を大切にしながら、将来 の安心のために施設の情報 を知っておく、申し込みをし ておくという方も少なくあり ません。ご本人やご家族の ペースで一番安心できる形 を一緒に考えていきます。

特別養護老人ホーム

原則要介護3以上の方が対象で、最期まで安心して 過ごせる居場所として利用されている方が多いで す。医療行為は限定的ですが、比較的費用が安く、 人気があるため待機者が多いです。



介護老人保健施設

病院での治療を終えた方やご自宅での生 活に不安がある方が、リハビリや生活の 介護を受けながら家庭への復帰を目指す 施設です。 〇対象:要介護1~

グループホーム

認知症の方が、家庭的な環境の中で少人 数で生活する施設です。職員のサポート を受けながら自分らしい生活を続ける事 ができます。 〇対象:要支援2~

養護老人ホーム

おおむね65歳以上の方で、生活環境や経 済的な困窮等の理由により、ご自宅での 日常生活が困難な方を対象とした施設。 入所には市の審査や手続きが必要になり ます。

小規模多機能型居宅介護

「通い」を中心に「訪問」「宿泊」の3つの サービス形態が一体となり、24時間切れ 目なくサービスを提供する施設です。生活 に合わせ柔軟にサービスを組合わせる事 が出来ます。



詳しくは、担当のケアマネジャーに ご相談下さい★

研修報告

各種勉強会や研修に参加し、スキルアップに努めています。





毎月テーマを変え て勉強会を行って います。





認知症の研修に 参加。VRで体験 も行いました。

これからも「住み慣れた自宅で、自分らしく生きる。」



「できるだけご自宅で過ごしたい」「家族としても、その願いを叶 えてあげたい」そんな思いを持つ方はたくさんいらっしゃいます。 お掃除のお手伝いをしてほしい、食事が心配、清潔に暮らしたい。 ご希望やお悩みはそれぞれですが、私たちは一人ひとりの気持ち に寄り添い、その方らしい日常生活が送れるようお手伝いをして います。

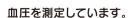
できることはご自身で行っていただきながら、「やってみよう」 という意欲を大切にし、少しずつ自信を取り戻していけるよう 支援していきたいと思っています。

ご自宅での暮らしは、その方にとっていちばん安心できる場所。 その中で"自分らしく" "楽しく" 過ごしていただけるよう、私たち ヘルパーも日々お手伝いできることを嬉しく感じています。



8月11日(月)、市地区 公民館で行われた町ぐるみ健診へ行ってきました。いつも 作業や活動をしているご利用者と一緒に健診を受けることで、ご利用者の表情は 穏やかで、安心して受けることができておられたように思います。今後も、定期的な 健診を大切にし、健康を維持できるように支援させていただきます。







7月16日(水)、「自然災害を想定したBCP(事業継続計画)訓練」を実施しました。 防災食の炊き出し訓練では、備蓄食のカレーを調理し、ご利用者に食べていただき ました。ご利用者にアンケートに答えてもらい、「美味しかった」と感想をいただいて います。災害に対する訓練を繰り返し行っていくことで、ご利用者が安心、安全に 施設で活動していただけるように、努めてまいります。















5月から6月にかけて、たくさんの玉ねぎの根切り 作業を行いました。ご利用者と職員が協力をして、 大きな玉ねぎを収穫することができました。

「食中毒の原因と予防対策」について、感染予防研修 を行いました。研修の中では、動画の視聴をした後に、 職員同士で日々の生活を振り返りながら、意見交換を 行いました。今回学んだことを活かし、施設全体で感染 予防に取り組んでいくことができればと考えています。

ゆインズ

23(0799) 43-2811 FAX (0799) 43-2156

23(0799) 43-2155 FAX (0799) 43-2156

就労継続支援B型事業 生活介護事業

地域活動支援センター 相談支援事業所





へ行ってきました。









お揃いのぬいぐるみ♪お土産を選ばれています。



方々の好きなものや、ご家族へのお土産を 購入でき、嬉しそうにされていました。今後 も、ご利用者に喜んでいただけるような 行事を、企画・実施させていただきます。





ご利用者と協力をして生地を作っています!



色々な形のクッキーができました。

8月13日(水)、南あわじ市教育委員会 生涯学習推進室主催で「わんぱく 塾」がウインズで行われ、19名の小学生たちと一緒にクッキー作りをさせ ていただきました。お菓子工房ご利用者と一緒に、色々な形のクッキーを 楽しく作ることができ、素敵な交流の場となりました。

今後も、地域の方々との繋がりを大切にしていきたいと考えています。



小規模多機能施設

23(0799) 50-1051 FAX (0799) 50-1052

- 小規模多機能施設とは-

同じ事業所で通いを中心に、宿泊や訪問を組み合わせて ご利用頂ける在宅サービスです。

通い・・・15名 宿泊・・・9名

訪問・・・随時

今年も風らん敬老会を開催いたしました!

今年は昨年の三線演奏に加え、津軽三味線、三味線の2人の先生 も加わった、なのはな組の皆さんがお祝いの演奏に駆け付けて 下さいました。そして今年の風らんは、百寿を迎えられた利用者 様が一名おられました。守本市長や家族様、そして風らんを利用し ていただいている沢山の方々にお祝いしていただき、賑やかな 敬老の日となりました。

音色につられて

自然と 踊り出します

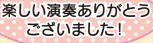






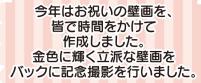
















地域の皆様から声を掛けていただき、今年も賀集の

就労継続支援B型事業



毎日まごころを込めてクッキングしています♡



ボリューム満点のおまかせランチ



当店人気NO.1のコパン定食



スウィーツ甲子園でグランプリを 受賞したシフォンケーキ



利用者さんも、ご来店いただいたお客様の笑顔を想像しながら、日々 頑張っています!ワッフルやドリンクなど喫茶メニューも充実していま す♪ぜひご来店ください 69



Relax cafe コパンえんぎょうじ

店舗情報

南あわじ市市円行寺135 営業時間▶11:00~17:00 定休日:土・日・祝 **2**0799-42-2877

TEL/FAX **2**(0799) 42-2877

が又一ル世頭方

TEL/FAX **23**(0799) 42-7203

共同生活援助

共同生活援助



ボヌール地頭方・円行寺では、入居者が自分たちで出来ることはお互い協力しながら生活し、苦手なところ を世話人がサポートしながら、自立した生活が送れるよう支援しています。

文化展へ作品を出展しました。

賀集の文化展へ出展

深路島福祉会 給食だより

思いやりのある心で・食べやすく・美味しい食事を

3(0799) 43-5607 FAX (0799) 43-5608

9月は防災月間です。秋は防災訓練が各地で行われます。また、非常用持ち出し品や 備蓄食品の見直しを行う機会でもあります。各家庭ごとに必要な備えを再確認し、災害 に備えましょう。



当園では毎年備蓄食品の 見直し時期に備蓄食品の 試食を行っています。 今年は9月5日に備蓄食 品のカレーライスを提供 しました。



◀備蓄食品は3日分を朝昼 夕と備蓄食器と共に棚に 分けて保管しています。



消費期限は主に3~5年。 容器は使い捨て食器も兼ねた 物を保管しましょう。

▶食欲のない時も食べやす いように[ようかん]や飲み 物は水以外に、お茶や野菜 ジュースも保管しています。

淡路島福祉会災害マニュアル 季節のメニューの紹介



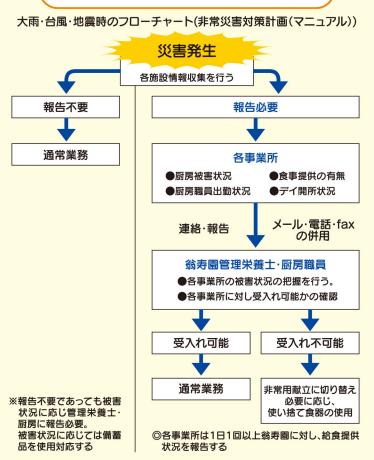
フレイルを予防しよう!

フレイルとは、加齢により心身が衰え、社会 とのつながりが減少した状態のことです。

改善に必要なことは

①運動 ②栄養 ③社会参加 これからもフレイル予防となる バランスの良い食事の提供を 心掛けます。





鈴島国保育がげんキッズ

3(0799) 42-6006 FAX (0799) 42-5275

みんななかよし

涼しい秋風に、高い澄んだ空。大きく深呼吸したくなるような気持ちの良い季節ですね。新年度6名で スタートし早くも半年が経ち、その後入所児2名が加わり現在計8名で過ごしています。少人数ならではの 温かい家庭的な雰囲気の中で、子どもたちもすくすくと成長しています。今年度もあと半年、職員一同 子どもたちが精一杯楽しめるように、また1人1人の成長をご家庭と共に温かく見守っていきたいと思い

